



IFAD と連携した持続可能な農業・食料システム 構築に向けた民間企業の活動支援事業



事業目的

民間企業が取り組む持続可能なサプライチェーンの構築、生産物の品質や生産性の向上等の取組を支援

事業内容

国際農業開発基金（IFAD）と連携した「民間セクター・小規模生産者連携強化（ELPS・エルプス）」イニシアティブを通じて、民間企業と現地生産者等とのマッチングを図り、先進的な農業技術やイノベーションの実証・導入、持続可能なビジネスモデルの具体化等を支援。

タンザニアにおける取組

コーヒーの持続可能な生産方法の導入による生産性・品質向上支援、トレーサビリティ向上にも寄与



提供：UCC ジャパン株式会社

ルワンダにおける取組

マカダミアナッツの有機認証取得による付加価値の向上や現地農家の所得向上を支援



提供：ルワンダ・ナッツ・カンパニー株式会社

本事業により期待される効果

品質・生産性向上 生産者の所得増加

途上国の生産者

- 持続可能な生産が必要
- グローバル市場や先進的な農業技術等へのアクセスが限定的



サプライチェーンの持続可能性向上

IFAD

両者の橋渡し

持続可能な農業生産技術支援
パートナーシップ構築の支援



食料等の安定調達

先進国の民間企業

- 持続可能な食料調達が必要
- 途上国の生産者へのネットワークが限定的



農林水産省 輸出・国際局 国際戦略グループ



MAFF
農林水産省